



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年10月30日

上場会社名 日糧製パン株式会社 上場取引所 札
 コード番号 2218 URL <http://www.nichiryo-pan.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 勝彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 北川 由香里 (TEL) 011-851-8188
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	8,497	△0.7	159	37.5	156	48.7	80	241.9
25年3月期第2四半期	8,552	△3.3	115	△57.6	105	△59.0	23	△91.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	3.86	—
25年3月期第2四半期	1.13	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	12,330	3,430	27.8
25年3月期	12,041	3,319	27.6

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 3,430百万円 25年3月期 3,319百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,200	0.2	230	14.1	210	16.6	110	△16.9	5.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正につきましては、本日公表いたしました「平成26年3月期第2四半期累計期間業績予想値と決算値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期2Q	21,039,480株	25年3月期	21,039,480株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	75,176株	25年3月期	74,449株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期2Q	20,964,707株	25年3月期2Q	20,966,289株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期財務諸表	P. 3
(1) 四半期貸借対照表	P. 3
(2) 四半期損益計算書	P. 5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	P. 6
(継続企業の前提に関する注記)	P. 6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 6
(セグメント情報等)	P. 6
3. 補足情報	P. 6
販売実績	P. 6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策により為替が円安基調となり株価の上昇が進み、景気は緩やかに持ち直しつつあります。当業界におきましては、お客様の低価格志向が依然として根強い中で、輸入小麦の政府売渡価格の引き上げに伴う小麦粉価格の上昇に加え、円安による原材料や燃料の価格上昇もあり、厳しい経営環境となりました。

このような情勢下におきまして、当社は「おいしく、北海道らしく。」のコンセプトのもと、市場動向やお客様のニーズに即した積極的な新製品開発と市場開拓の取り組みを強化し、品質の向上と主力製品の拡販をはかりました。また、原材料費や燃料費の上昇を吸収すべく経営効率化の努力を続けてまいりましたが、小麦粉の値上げを受けて今後も安全・安心で高品質な製品を提供するため、7月1日より一部製品の価格改定を実施しました。

製品別の売上状況につきましては、食パン部門は、7月から製造工程の改善による品質向上を実施し、柔らかさとしっとり感をアップしました。「絹艶」をはじめとする主力製品の販売数量が増加したことや、「デニッシュロール」や「ムー・ブラン」などの伸長により、前年同期の売上を上回りました。菓子パン部門は、「ちぎりパン」や「サンドロール」などロールタイプの製品は好調でしたが、「ラブラブサンド」シリーズや「プチクロワッサン」などのペストリーが低迷し、前年同期の売上を下回りました。和菓子部門は、「一口和菓子」シリーズや串団子の伸長と、ロングライフ製品の拡充により売上は好調に推移しました。洋菓子部門は、スナックケーキなど既存の常温帯製品の不振により売上は減少しました。調理パン・米飯部門は、量販店向けのおむすびが伸長しました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高は8,497百万円(対前年同期比99.3%)、営業利益は159百万円(対前年同期比137.5%)、経常利益は156百万円(対前年同期比148.7%)、四半期純利益は80百万円(対前年同期比341.9%)となりました。売上高は前年同期を若干下回りましたが、収益面では、生産の合理化・効率化、配送体制の見直しなど全社的なコスト削減により、増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末における資産合計は12,330百万円で前事業年度末に対し、289百万円増加しました。流動資産は4,052百万円で主に現金及び預金が631百万円増加し、売掛金が386百万円減少した結果、前事業年度末に対し233百万円増加しました。固定資産は8,278百万円で前事業年度末に対し55百万円増加しました。負債合計は8,899百万円で、長期借入金の増加等により前事業年度末に対し178百万円増加しました。純資産合計は3,430百万円で前事業年度末に対し111百万円増加しました。利益剰余金が80百万円、その他有価証券評価差額金が30百万円増加したことによるものです。

この結果、当第2四半期会計期間末における自己資本比率は27.8%、1株当たりの純資産は163円66銭となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しといたしましては、わが国経済は、輸出の持ち直しや政府の諸政策の効果により、景気回復傾向が定着することが期待されますが、円安による物価上昇や消費税率引き上げの決定が消費者の生活防衛意識を高め、個人消費への影響が懸念されます。当業界におきましては、消費者の根強い節約志向の下で激しい販売競争が継続する中、輸入小麦の政府売渡価格引き上げに伴い業務用小麦粉価格が再値上げされる見通しであり、また卵や油脂などの原材料や燃料費のコスト上昇もあり、収益が圧迫される厳しい経営環境が継続することが予測されます。

このような情勢下におきまして、当社は、市場動向に対応した製品施策と営業施策を推進し、継続的に技術革新を進めて品質の向上を図るとともに、お客様のニーズに即した安全・安心で価値の高い競争力のある製品開発に取り組んでまいります。また、7月に品質向上を実施した食パン製品の販売を強化するとともに、和洋菓子チルド製品やロングライフ製品の拡充を進めて売上拡大に努めてまいります。さらに、「おいしく、北海道らしく。」の方針のもと、生産・販売一体となった製品戦略を展開し、一層の業務効率化を推進し収益改善に取り組んでまいります。

なお、平成26年3月期通期に関する業績予想につきましては、当第2四半期累計期間の業績動向などを考慮し、平成25年5月10日に公表いたしました業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日公表いたしました「平成26年3月期第2四半期累計期間業績予想値と決算値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,344,263	1,976,172
受取手形及び売掛金	2,099,340	1,712,577
商品及び製品	38,913	43,659
仕掛品	29,856	30,493
原材料及び貯蔵品	127,317	116,336
繰延税金資産	101,801	74,924
その他	80,087	100,242
貸倒引当金	△2,373	△1,765
流動資産合計	3,819,206	4,052,640
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,401,416	1,373,687
機械及び装置(純額)	1,303,158	1,347,500
土地	4,672,216	4,672,216
その他(純額)	174,279	175,427
有形固定資産合計	7,551,070	7,568,833
無形固定資産		
その他	79,184	81,360
無形固定資産合計	79,184	81,360
投資その他の資産		
投資有価証券	377,633	408,541
投資不動産(純額)	92,883	92,807
繰延税金資産	71,498	65,567
その他	56,904	67,448
貸倒引当金	△6,916	△6,458
投資その他の資産合計	592,004	627,906
固定資産合計	8,222,259	8,278,100
資産合計	12,041,465	12,330,740

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,981,011	1,994,584
短期借入金	1,250,000	1,250,000
1年内返済予定の長期借入金	596,800	560,464
未払法人税等	35,109	42,807
賞与引当金	172,020	168,007
その他	879,723	896,093
流動負債合計	4,914,664	4,911,955
固定負債		
長期借入金	924,100	1,138,236
再評価に係る繰延税金負債	1,385,254	1,385,254
退職給付引当金	1,447,735	1,431,940
役員退職慰労引当金	48,690	31,158
その他	1,130	1,200
固定負債合計	3,806,909	3,987,788
負債合計	8,721,573	8,899,744
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,051,974	1,051,974
利益剰余金	△296,406	△215,490
自己株式	△8,550	△8,634
株主資本合計	747,016	827,848
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	67,401	97,673
土地再評価差額金	2,505,474	2,505,474
評価・換算差額等合計	2,572,875	2,603,147
純資産合計	3,319,892	3,430,996
負債純資産合計	12,041,465	12,330,740

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	8,552,918	8,497,234
売上原価	6,120,839	6,074,476
売上総利益	2,432,078	2,422,757
販売費及び一般管理費		
販売費	1,956,780	1,902,189
一般管理費	359,333	361,080
販売費及び一般管理費合計	2,316,113	2,263,269
営業利益	115,964	159,488
営業外収益		
受取利息	146	126
受取配当金	3,855	4,084
受取賃貸料	3,395	3,342
受取保険金	100	6,559
その他	6,663	4,190
営業外収益合計	14,162	18,303
営業外費用		
支払利息	24,751	21,061
その他	1	0
営業外費用合計	24,752	21,062
経常利益	105,373	156,729
特別損失		
固定資産除却損	4,597	7,273
減損損失	573	76
投資有価証券評価損	48,468	—
役員退職慰労金	—	2,304
特別損失合計	53,639	9,653
税引前四半期純利益	51,734	147,075
法人税、住民税及び事業税	16,001	33,327
法人税等調整額	12,067	32,833
法人税等合計	28,068	66,160
四半期純利益	23,666	80,915

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、食品関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. 補足情報

販売実績

販売実績を事業部門等別に示すと、次のとおりであります。

事業部門等の名称	前第2四半期累計期間(千円)	当第2四半期累計期間(千円)	前年同期比(%)
食パン	1,157,860	1,174,628	101.5
菓子パン	3,580,755	3,457,662	96.6
和菓子	1,661,685	1,736,826	104.5
洋菓子	544,491	427,976	78.6
調理パン・米飯類	1,385,783	1,430,046	103.2
その他(仕入商品)	222,340	270,094	121.5
合計	8,552,918	8,497,234	99.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。